

田園調布文語教室 平成廿六年五月廿六日

長崎縣東彼杵郡川棚町に「あんでるせん」てふ喫茶店有り。バスターミナルに隣接せる古きビルの二階にて一見何の變哲も無き店なり。されどマジックパーラー四次元喫茶等と稱せられ一部愛好者には根強き人氣あり。店のマスター不思議なる技を行ふとて、十數年前その噂を〇先生より伺ひ、爾來訪問を切望するも、完全豫約制にて遠方よりの個人參加ほど不可能と思捨つ。

「引受氣功」と稱する團體有り。友人偶々會員にて二三箇月に一度あんでるせんツアーを行ふとの朗報あり、早速加入、ツアー參加申し込めり。

當日はJR九州佐世保線武雄温泉驛集合。武雄神社、並びに蔦屋書店の委託運営にて著名なる武雄市立圖書館等見學の後、午後五時愈々あんでるせん店内に入れり。

先づは食事の注文。メニューには赤丸印の附きたる料理有り。例へばカレーライス、ビーフライス(牛井なり)等にて、是を注文せば調理時間節約され、マスター演ずるマジックショー、なほ長時間に及ぶとの事なり。注文から食事提供迄約一時間、其後更に約一時間待ちて、漸くショー始めり。

客には前もつて其々番號がふられ、マスターより番號にて突然指名有り。始めに波印星印等五種類の模様からなるESPカードを使ひて、カードの種類を客に當てさするなり。指名受けたる客、カウンター上に裏向けに置かれたるカードの模様を何故か次々に言ひ當つる。

次に客の一人より指輪を借りて掌に載せ、「何度の角度に傾けませう」と聞き、客の言ふ通りの角度に傾けつ。客「三十二度」と言へば凡そ其角度に指輪の片側浮き上がりけり。「手の筋肉にて行ふにあらず」とて、指輪を臺の上に置き、客の好みの角度に傾けぬ。客より五百圓玉を借りて齧り切りたる後、復元して返卻す。客の千圓札に十圓玉を通せり。千圓札は無傷なり。トランプのカードを當つるマジック有り。客の選びたるカードの隅に何時の間にやら日附と客の名前書かれ、「ハイ!」の一聲にて一瞬の内に壁面の額縁内に収まれり。

「何か繪を描き給へかし」と言はれたる人、マスターに見えぬやう隠して繪を描くも、マスター、用意の封筒開封するに、同じ繪現れたり。當日の日附及び午前七時何分と書かれたり。「貴方の此の繪を描くこと今朝の七時には既に決定あり」との事なり。

小生の知合ひの女性には、「御主人の御名前を思ひ浮かべ給へかし」と言ひたる後、「二人の名前有り。一人は御子息なるや」とて、御主人の名前を言ひ當つ。後程其時の様子を聞くに、「頭の中にマスターの眼入り來たる心地せり。また、確かに息子の事も思へり」とぞ言ふ。頭の中を覗かれたるが如し。

非常に鮮やかなる技なれど、明かに手品と思へるも有り。例へば握手の際マスターの手二倍に

擴大、又コーラのラベル一瞬にして壇の内側に移動する等。されどトリックのみにては割り切れぬ何か有り。四次元なるや異空間なるや。右に例示せるマジックの數倍に及ぶパフォーマンス有れど、余、興奮の餘り尋常なる状態にあらずして、詳細記憶すること能はず。一度の訪問のみにては物足らず。心の準備整へ再訪期待するなり。

約三時間のショー終り、壁に貼られたる寫眞を見るに、○先生若々しく映れるを見つ。